

ACS 政策リーダーシップ研修

「政策研究のためのグループ研究の進め方」

【企画日時】：7月2日（火）13：00～16：00

【会場】：洋洋館の教室（※参加者には別途メールでお知らせします）

【定員】：30名前後（※希望者多数の場合には先着順となります）

1. 企画の背景

政策科学部は教学理念として、「広い視野で社会を見つめ、探求し、解決方法を提言できる人間を育成します。」を掲げています。こんにちの日本ではエネルギー問題、地方分権化、環境汚染など様々な領域で問題が起こっています。そしてそれらの問題には、政府、行政、民間企業、NPO、市民など様々なアクターが存在し、従って**多角的な視点から問題を把握し、政策案を考えるリーダーシップが求められています**。このような複雑な社会で活躍する政策リーダーには、個人の主観や嗜好に偏ることなく、客観的・批判的な視点から現状把握をする力が必要です。

今後、皆さんは研究入門フォーラムをはじめとするグループ研究においてリーダーシップを発揮し、その後の専門演習での卒業研究で学びを深めていきます。そのために、1回生のうちから客観的・批判的な視点から現状を把握する力を養う機会を提供しようという想いから政策リーダー研修が企画されました。

2. 企画内容

政策リーダー研修では、「**図書館運営の民間企業への委託**」問題を取り上げて、客観的な視点から複数の関係者（市長、図書館、市民、企業など）の利害調整を進めるワークを行います。グループワークの中ではKJ法を用いた現状把握や、他の関係者とのディスカッションを行ってもらいます。そして、割り当てられたアクター（役割）の利益と他のアクターとの利益を考えながら、もっとも良い選択を考えてもらいます。

3. 参加申し込み

参加希望の方は「氏名」、「学籍番号」を明記の上、以下のアドレスまでご連絡下さい

連絡先：acs.member2013@gmail.com

申込み締切り：6月28日（火）